

20 回生 船津丸貴帆さん

社会で「輝きたい」女性として。

—結婚より大切にしたいモノ—



弘学館がつないだ縁、 オランダハウスの魅力

明治維新 150 年を記念し、県内各地にパビリオンを設けて開催されている「肥前さが幕末維新博覧会」。デザインをコンセプトとして、佐賀とオランダについての展示や、オランダ人クリエイターとの交流を楽しめるのがオランダハウスの特長です。私はマネージャーとして勤務していますが、仕事内容は多岐に渡ります。接客をはじめ、スタッフの採用・育成、テレビ・新聞などの取材対応、また、いつも館内にオランダ人がいるという特殊な環境ですから、時にはお客様とクリエイターとの間に立ち、通訳もこなします。

今までの経験全てが生きる夢のような仕事。1 年前はまさかこんな仕事ができるとは思っていませんでしたが、紹介してくれたのは弘学館の先輩でした。本当に弘学館はいろんな縁をつないでくれます。

維新博閉幕、その後の目標

弘学館新聞部のかわいらしい後輩たちから、「社会で『輝く』女性として、今後目標としていることは何ですか？」と聞かれました。自分のことを輝いているなどは少しも思っていなかったので少々困りましたが、目標はあります。

維新博は 2019 年 1 月 14 日で閉幕を迎えます。今までずっと地元佐賀で仕事をしてきて、佐賀の活性化の一端を担っている実感を持つことができたのは大変光栄なことでした。「佐賀は世界を見ていた」という維新博のキャッチコピーがありますが、今後は私も世界に目を向けた仕事をしたいと思います。自分がどのように社会に、ひいては世界に貢献できるか、四六時中考えています。28 歳、いわゆる「適齢期」の私ですが、「それ」がなくても幸せな人生があることを、自分の身をもって証明したいのです。

- 2006 年 4 月 弘学館高等学校入学
- 2009 年 3 月 弘学館高等学校卒業
- 2009 年 4 月 神戸市外国語大学
外国語学部中国学科入学
- 2012 年 2 月 上海華東師範大学へ留学
- 2014 年 3 月 神戸市外国語大学卒業
- 2014 年 4 月 佐賀ワシントンホテルプラザ入社
- 2018 年 3 月 株式会社ライフプロ入社
オランダハウスマネージャー

(2018 年 12 月現在)



維新博・オランダハウス外観

船津丸貴帆さんのとある一日

- 10 : 00 出勤・開館準備
- 10 : 30 オランダハウス開館
- 11 : 30 テレビ取材対応
- 13 : 30 定例会議出席
- 15 : 00 イベント打ち合わせ
- 17 : 00 事務所にて日報作成
- 19 : 00 帰宅

後輩へのメッセージ

理系科目が苦手でしたが、それを克服しようとする努力も十分ではありませんでした。早く楽になりたいくて、幼い頃からの「獣医師になる」という目標を高 2 にしてあっさり捨てた経験から言わせていただきます。まだ努力できる余地を残したまま目標から離れると、その時は楽になったような気がしても、将来的に必ず後悔します。目標があるのなら、「もうこれ以上の努力はできない」と確信が持てるまで最善を尽くしてください。諦めていいのはそれからです。